

な ぎ ず き



J A 長野厚生連安曇総合病院

な ぎ ず き

第271号

発行所:〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL.(0261)62-3166代
J A 長野厚生連安曇総合病院
発行責任者:院長 中川 真一
編集:きずな編集委員会
http://www.azumi-ghp.jp/

ビートたけし氏が『ストップ結核大使』に就任

臨床検査科(細菌検査室) 富永 等

みなさんはご覧になりましたか?タレントのビートたけし氏の出演しているCM。

「他人」とは思えないね、結核は現代の病気だ」でも、今時結核なんてと思ってる方がほとんどではないでしょうか。過去には不治の病として恐れられたものですが、医療や生活水準の向上により薬を飲めば完治できる時代になりました。しかし、残念ながら結核が無くなったわけではないのです。今でも国内で毎年3万人近くが新たに感染し、2千人以上が死亡しているわが国最大の感染症のひとつなのです。世界的に見ても日本の罹患率は、人口1万人あた

り約2人と先進国の中では群を抜いており、結核の中蔓延国とされています。結核の原因菌、「結核菌」Mycobacterium tuberculosis はヒトからヒトへ感染が広がることから特に注意が必要となります。結核患者から咳などで飛び散った結核菌は数ミクロンと小さく、乾燥に強いため容易に空気中に漂いまわります。それを周りの人が吸い込むことによって感染がおきます。ただし、結核に感染しても必ず発病するわけではなく、通常は免疫力によって菌の増殖を抑え込まれ、このまま一生発病しないこともあります。乳幼児や免疫力の弱い人・年

をとって免疫力が弱まってしまった人などが時に発病し、治療が必要となります。治療は科学療法が基本で、最初の2ヶ月はINH+RFP+PZA+SM(EB)の4剤で治療し、その後の4ヶ月は2剤または3剤に減らして治療を行います。6ヶ月毎日欠かさず薬を服用すれば治ります。しかし、症状が消えたからといって、途中で服薬を止めてしまうと再発や薬の利かない耐性菌の出現につながり、発生した耐性菌は治療を長引かせるばかりか、結核による死亡率を高めてしまうこととなります。近年増加傾向にある、抗結核菌作用の強いINHとRFPの2つの薬剤に耐性となった《多剤耐性結核菌》さらにニューキノロン系薬と注射可能な抗結核薬も同時に耐性となった

《超多剤耐性結核菌》これらに感染した場合、事実上治療不可能となるため、大きな問題となっています。多くの場合、結核菌に感染してもすぐには発病しないため感染に気付かず、時がたつて発病しても風邪と似た症状のため見過ごされがちです。〇2週間以上続く咳
〇タンに血が混じる
〇息切れや胸の痛み
〇長引く微熱や寝汗
〇倦怠感や食欲不振
このような症状に心当たりがある方はすぐに医療機関を受診してください。早期発見はご自身の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や学校・職場の同僚への感染の拡大を防ぐためにも重要です。医療機関では結核の感染や発病について、ツベルクリン反応検査やクオンティフェロン反応検査、細菌培養検査、X線撮影(胸部レントゲン・CTスキャン)などを行い診断します。当院にも呼吸器を専門とする医師がいますのでお気軽にご相談ください。(結核予防週間9/24~9/30)

四季おりおり

今年の下半期の幕開け。国政に劇的な風が吹き、おりしも威勢よく台風がやってきて、九月が初っ端から波乱の模様である。よくも悪くも、日本人は「風」に敏感であろう。

▼「今朝秋と思ふ聴診器を執りて(新明紫明)」夏らしくな

かった夏がおわる。身辺起居に秋の気配を感じ、夏の名残の風物がとりわけ胸にしみる。「朝がほや一輪深き淵のいろ(蕪村)」紫陽花に秋冷いたる信濃かな(杉田久女)▼夏草が枯れ始め、ふとその陰に秋海棠や紫苑の姿を見いだして、なにやら詩人にもなつた気分を味わえるのも秋のなせるマジックか。「筆洗ふ水を切りたりり秋海棠(中西舖士)」▼旧暦九月は「長月」。

夜長の月から来た名である。清少納言の昔から秋の真骨頂は宵にこそある。昼の喧噪や様々な頭の痛い問題からしばし逃れ、せめてその長夜をゆつくりと楽しみたいものである。「新涼やはらりと取れし本の帯(長谷川權)」ひとそれぞれ書を読んでいる良夜かな(山口青郵)

な ず き

第27回安曇総合病院 地域連携懇話会開催

地域医療連携課 山崎 泰彦

7月30日、当院会議室におきまして第27回安曇総合病院地域連携懇話会を開催しました。地域の連携医師・歯科医師ほか64名の参加をいただきました。今回は、「診療の連携事例報告くあの患者さんのその後を検証する」と題して、4例の症例報告・検討を行いました。

症例は、①若林医院の若林先生から咳が主訴の方の当院呼吸器内科への紹介 ②同じく若林先生から身体愁訴の方の当院精神科への紹介 ③狩谷整形外科医院の狩谷先生から右脛骨顆間隆起骨折手術依頼について当院整形外科への紹介 ④同じく狩谷先生から多数の医療機関にわたり受診する方について当院整形外科等への紹介についてでした。

はじめに、紹介に至った経過を紹介元である若林先生・狩谷先生から紹介いただき、当院での治療報告・経過報告を担当した市山医師・柴田医師・桶端医師が行い、谷川副

院長・村田副院長が補足説明しました。参加された先生方から質問がされ、会場全体での検討会となり有意義なプログラムになったと思っております。

引き続き地域連携バスの合同同力ンファレンス及び当院に新しく着任された医師の紹介等を行い閉会となりました。今回の紹介元医師との合同症例報告は新しい懇話会の取り組みでありました。参加いただいた方からご感想・ご意見をいただければ幸いです。



将来の夢をいだいて 就学生職場体験から

薄井 百子

今年もまた近隣の中学生の職場体験がはじまりました。以前は職場体験⇨看護師体験

でしたが、昨年あたりからすこし様変わりしてきたと感じています。体験希望の職種がさまざまになってきました。

比較的多いのが薬剤師、次が理学療法士、検査技師、放射線技師です。病院は多くの職種が活躍する場でもありいろいろの見学等できます。ほかに作業療法士、心理療法士、ソーシャルワーカー、言語聴覚士、視能訓練士、歯科衛生士など専門的に患者さんに関与している職種の方がたくさんいます。職場体験の中ではその一部ですが触れてもらっています。当院での職場体験は1日目に看護師体験（入院患者さんとのお話や食事介助など）

2日目はその他の職種の見学や説明を受け将来の夢をふくらませていただきたいと思います。看护士体験では患者さんのほうから声をかけてくださる

ことが多く、すぐに緊張もほぐれるようです。ピンクのユニホームを着てナースキャップをかぶるとすっかりかわいい看護師さんです。「おはようございます」と病室に入ります。

看護師の仕事をみたり車椅子に乗った患者さんの移動を手伝ったりといろいろ体験できます。

9月に入るとあと4校ほどみえます。次回は生徒さんの感想を載せますのでご覧ください。

老人性認知症疾患センター 「認知症を考える 講演会」開催

地域福祉科長 村石 真木子
代理

当院は平成2年より老人性認知症疾患センターを長野県より指定され、認知症に関する専門医療相談・鑑別診断・保健福祉関係者への技術援助提供等の事業を行っております。平成18年度には厚生労働省がセンターの役割を終えたとその事業自体は終了いたしました。事業内容は引き続き運営しております。この事業の中で認知症の啓発啓蒙活

動があります。その一環として年に一度「認知症を考える講演会」を池田町はじめ大北地域の各市町村、特別養護老人ホーム等と共に開催しております。

今年度は来る9月4日(金)に慶成会老年学研究所所長、松澤広和先生をお迎えし、「老年期のこころを支えるために」と題した講演会を開催いたします。場所は池田町公民館です。13時開演です。ゴスペル合唱もお迎えしておりますので、こちらもお待ちしております。申し込みなどは不要です。申し込みなどは不要です。小

さなお子様や介護されている方がいらっしゃる場合は託児託老所を設けますので、こちらは事前にご予約ください。ご予約他お問い合わせは安曇総合病院地域福祉科までお願いいたします。



地域の皆様からの声

☆今年の夏は娘と孫の三人で花火をしました。線香花火はやはり夏の終わりを感じますね。あ～、いいちゃんもできたらよかったのに。

(松本市 80才代女性)

☆私は暑くても寒くても何しろ眠くて眠くてそれが困っちゃう。

(松川村 80才代女性)

☆この前、夏まっさかりにいつかのおみやげと友人がくれた蜂の子を食べて、お腹をこわして救急車でこばれたんですよ。どっちが悪かったのが、それ以来蜂の子をまた持ってきてもらったけど食べられなかったですよ。やっぱり冷蔵庫に入るとかないとダメだね。あははは。

(三郷村 70才代男性)

☆新型インフルエンザで死者も出たそうで、心配はするけれども、あまり身近に感じないこともあり、特に対策はしていません。みなさんは意識して何かやっていますかね？

(松本市 40才代女性)

☆今年の夏は雨ばかりで、もう時期稲刈りだけど、今年の秋もどうか。雨がなんせ心配だね。

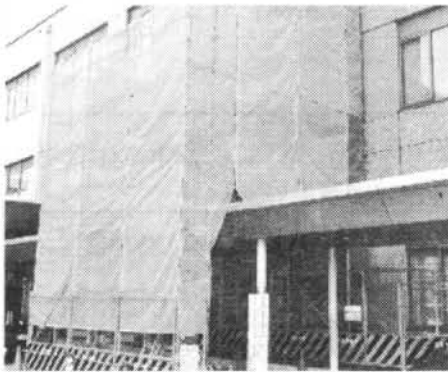
(池田町 70才代男性)

☆私は安曇病院に入院したことがあります。最初は妻の最後を迎えた場所という事もあり、入院は嫌でしたが、実際に入院生活を送り、安曇病院に入院してよかったと思いました。ここの看護婦さんには、本当に良くしてもらいました。すごく嬉しかったです。

(松川村 80才代男性)

☆私は今おばあちゃんと一緒に暮らしています。おばあちゃんは比較的ふくよかなのですが、ごはんを食べた後、おばあちゃんの様子を見に行くと、さっき食べたばかりなのにゴソゴソとお菓子を食べている姿を良く見ます。「口がさみしくて」とよく言っていますが、年も80を越えているため、好きなようにさせています。おばあちゃん、食べ過ぎに注意してね。

(松本市 20歳代女性)



現在手術室増設工事を行っております。これにともない9月下旬までの間、荷物の搬入等で正面玄関付近の通行にご迷惑をおかけいたしますが、皆様のご協力をお願いいたします。

お知らせ

トピックス・アズミ
▼9月1日(火)、高瀬中学校 職場体験が行われる予定です。
▼9月3日(木)、仁科台中学校 職場体験が行われる予定です。
▼9月14日(月)、松川中学校 職場体験が行われる予定です。
▼9月27日(日)、休日緊急当番医(内科・外科)となっております。

ボランティアコーナー

この頃は日が暮れるとすっかり秋の風情となりました。さて、ボランティア運営委員会では、11月21日(土)にボランティア講座を行う予定です。病院でのボランティアを始めてみたいという方を対象としています。時間等詳細については、追ってお知らせしていきます。

編集後記

今年の夏はいつ梅雨が明けたのか？ すっきりとしない天気が続きました。最近になって暑い日が続くようになり、今年は残暑厳しそうです。いつまで暑い日が続くかわかりませんが、暑さに負けて秋に体調を崩さないよう、体調管理には気をつけてお過ごしください。

安曇総合病院理念 および基本方針

〈理念〉

私たちは、地域の皆さまの健康を守るため、親切で安全な医療活動につとめ、ホスピタリティあふれる病院づくりをめざします。

〈基本方針〉

- ① 医の倫理を守り全ての患者さんの権利を尊重し、平等で安全な医療・福祉サービスを提供します
- ② 地域のニーズに応じた救急医療体制の充実を図ります
- ③ 地域医療機関と連携し、在宅医療を支援します
- ④ JA厚生事業を推進し、保健予防活動を通じて皆さまの健康増進に貢献します
- ⑤ 臨床研修に取り組み、信頼される医療人の教育育成につとめます
- ⑥ 文化・研究活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します

当院は2004年に厚生労働省から臨床研修指定病院の指定を受けています

安曇総合病院臨床研修理念

- 1. 医師として基本的な診察能力・態度・技能・知識を身につけ、広い視野で医療ができることを目標とする。
- 2. 患者に対し誠意を持ち心の通った診察ができる医師を育成し、医学の進歩と地域医療の発展に貢献する。

《 担 当 医 表 》

平成21年9月

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 内 科 | 内科(一般)初診 | 岡田光代 市山崇史 | 東方壮男 塩月記代 | 川上裕隆 市山崇史 | 岡田光代 (交代制) | 早野敏英 塩月記代 | 川上裕隆 市山崇史 |
| | 内科(一般)再診(予約制) | 川上裕隆 東方壮男 林田研介 | 川上裕隆 岡田光代 林田研介 市山崇史 | 早野敏英 東方壮男 | | 中川真一(9時30分~) 川上裕隆 林田研介 | 早野敏英 岡田光代 |
| | 循環器内科 | 東方壮男 | 池田宇一(信大) | 東方壮男 | 千田啓介(信大) | 東方壮男 | |
| | 呼吸器内科 | 岡田光代 (市山崇史) | | 市山崇史 | 岡田光代 | 花岡正幸(信大) (第1・3・5のみ) | 藤本圭作 (信大:第1のみ) |
| | 神経内科 | 中川真一 (9時30分~) | 林田研介 | 中川真一 (10時~) | 林田研介(10時~) | 林田研介 | 林田研介 |
| | 血液内科 | | 川上裕隆 | 川上裕隆 | | | |
| | 消化器内科 | | 新井 薫(午後) (予約のみ) | | | | |
| 専門外来 (信大医師) | | | | 一條哲也(肝臓) 上條祐司(腎臓) | | 信 大 (リウマチ・膠原病) | |
| 精 神 科 ・ 心 療 内 科 | 精神科 | 村田志保 中村伸治 長村哲周 樋端佑樹 (信 大) | 村田志保 中村伸治 長村哲周 樋端佑樹 | 村田志保 中村伸治 古田 康 衛藤高明 | 交代制 | 村田志保 長村哲周 衛藤高明 | 中村伸治 長村哲周 樋端佑樹 衛藤高明 |
| | 認知症外来 | | 交代制 | | | | |
| 小 児 科 | 午前 | 信 大 原 敏博 | 保刈 健 (原 敏博) | 原 敏博 (保刈 健) | 保刈 健 (原 敏博) | 原 敏博 又は 保刈 健 | 信 大 (原敏博又は保刈健) |
| | 午後 | 特殊外来(予約) | 乳児検診(予約) | | 慢性疾患(予約) | 慢性疾患(予約) | |
| 外 科 | 一般外科 | 金谷 洋 | 佐藤敏行 | 佐藤敏行 | 金谷 洋 | 金谷 洋 | 佐藤敏行 |
| | 呼吸器外科 | 花岡孝臣(午後) | | | 花岡孝臣 | | 花岡孝臣 |
| | 形成外科 | | 池上みのり(信大) (13時から診療) | | | | |
| | 乳腺内分泌外科 | | | 信 大(乳腺) (完全予約制) | | 信 大(甲状腺) | |
| 整 形 外 科 (受付10時30分まで) | 最上祐二 狩野修治 柴田俊一 (受付9時30分まで) | 谷川浩隆 高梨誠司 柴田俊一 高橋 淳(信大) | 最上祐二 狩野修治 柴田俊一 | 谷川浩隆 狩野修治 高梨誠司 | 谷川浩隆 最上祐二 高梨誠司 畑 幸彦(信大) | (輪 番) | |
| 皮 膚 科 | 河内繁雄 吉川美香 | 河内繁雄 吉川美香 | 河内繁雄 吉川美香 こども外来(15時~17時) | 河内繁雄 吉川美香 | 河内繁雄 吉川美香 | 河内繁雄 吉川美香 | |
| 泌 尿 器 科 | 平林直樹 | 平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで) | 石塚 修(信大) | 平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで) | 平林直樹 | 平林直樹 | |
| 産 婦 人 科 | 信 大 | 曾根原衛雄 | 信 大 | 藤巻達男 | 信 大 | | |
| 眼 科 | 太田いづみ | 今井玲子 | | 太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ要予約) | 太田いづみ (受付10時まで) | 今井玲子 | |
| 耳 鼻 咽 喉 科 | | 信 大 (14時から診療) | | | 信大(14時から診療) (第2・4土曜の前日のみ) | 信 大 (受付11時まで) | |
| 放 射 線 科 | 信 大 | | | 信 大 | | | |
| 麻 酔 科 (受付11時まで) | 松本正紀 | 松本正紀 | 松本正紀 | 松本正紀 | 松本正紀 | 松本正紀 | |
| リハビリテーション科 | 緒方洪之 | 狩野修治 | 緒方洪之 | 中川真一 | 柴田俊一 | | |
| 歯科口腔外科 | 中篤哲・酒井洋徳 | 中篤哲・酒井洋徳 信 大(午後) | 中篤哲・酒井洋徳 | 中篤哲・酒井洋徳 | 中篤哲・酒井洋徳 | 中篤哲・酒井洋徳 | |

☆第2・4土曜日(9月 12日・26日)と祝日(9月21日・22日・23日)は休診です。